

退職手当金請求書・合算申出書（約款様式第7号の2）の記入によくある誤りについて

退職手当金請求にあたって退職者（請求者）ご本人に作成頂いているところですが、「退職手当金請求書・合算申出書」（以下、請求書といいます。）の記入内容に誤りがある請求書が多数見受けられます。

誤りがある場合、退職者（請求者）様に誤りの修正や内容についての確認を文書で行い、そのご回答頂いた後に退職手当金の支給手続きを進めております。そのため、退職者（請求者）様の退職手当金受給時期が大きく遅れることがあります。

つきましては、下記の「請求書の記入によくある誤り」を参考にしながら、「退職手当金請求書・合算申出書」の作成をして頂きますようお願いいたします。

1. 平成29年4月1日～末日の調査結果

No	請求書の記入によくある誤り	件数
(1)	振込先金融機関名・支店名の記入相違	417
(2)	退職所得申告書の記入相違	217
(3)	請求者氏名の記入相違	187
(4)	請求者の生年月日相違	121
(5)	振込先金融機関口座名義の記入相違	104
(6)	郵便番号及び住所記入欄の未記入等	80
(7)	退職手当金請求または合算制度申出欄の未記入	25

2. 各誤りの説明

(1) 振込先金融機関名・支店名の記入相違

- ① 金融機関名または支店名が記入されていない。
- ② 金融機関に存在しない支店名を記入している、または支店名が間違っている。
- ③ 金融機関の種別（銀行・信用金庫など）や支店種別（支店・支所など）の選択が漏れている。または相違している。
- ④ 金融機関名や支店名が統廃合等により変更しているが、旧金融機関名や旧支店名を記入している。
- ⑤ 金融機関名の正式な名称が記入されていない。
 - (例1) 農業協同組合の名称にJAをつけて記入している。
 - (例2) 正式名称は漢字なのにひらがなで記入している。
 - (正) 福祉銀行
 - (誤) ふくし銀行

(2) 退職所得申告書の記入相違

- ① 請求者の氏名と退職所得申告書の氏名が同一ではない。
婚姻等により改姓があった方に多く見受けられます。請求者氏名及び退職届申告書の氏名は新姓での記入をお願いします。
- ② 退職所得申告書（未記入）
退職手当金を請求すると申請しているが、退職所得申告書に氏名・住所などの記入がない。

(3) 請求者氏名の記入相違

- ・請求書の請求者氏名やよみ仮名の記入がない。

(4) 請求者の生年月日相違

- ・請求書に生年月日の記入がない、または元号（平成・昭和など）の表示に誤りがある。

(5) 振込先金融機関口座名義等の記入相違

- ① 請求書の請求者氏名と振込先金融機関口座名義が同一ではない。
- ② 振込先金融機関口座名義の記入がない。
- ③ 口座番号の桁数が多い（7桁なのに8桁を記入している。ゆうちょ銀行の場合に多いケースです）。
- ④ 口座名義記入欄に口座番号を記入している。
- ⑤ 口座名義記入欄に金融機関コードと支店コードを記入している。

(6) 郵便番号及び住所記入欄の未記入等

- ① 住所が未記入。
- ② 郵便番号が未記入。
- ③ 郵便番号の桁数が足りない（7桁なのに6桁記入など）。

(7) 退職手当金請求または合算制度申出欄の未記入

- ① 退職手当金を請求するか、合算制度を利用するかを選択がない。
- ② 合算制度の利用を選択しているが、振込先金融機関や退職所得申告書に記入がある。

上記以外の誤りもございます。請求書を作成する際には記入内容を十分確認の上、ご提出いただきますよう重ねてお願いいたします。